



大阪科学・大学記者クラブ 御中  
関西レジャー記者クラブ 御中

2019年6月13日  
大阪市立大学

早朝特別開園

～65 品種が勢ぞろい！～  
美しく開花するハナハスを観察しよう！



大阪市立大学理学部附属植物園は、2019年7月13日（土）から7月15日（月・祝）の3日間、ハナハス観察のため、特別に通常より2時間30分早く、朝7時に開園します。

ぜひ皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。

🏠ご取材のポイント

【65 品種 96 本のハスを観察できます！】

・2000年の時を超えて咲く「大賀ハス」

1951年（昭和26年）、千葉市内の遺跡から2000年以上前のハスの実が発見され、その実をハスの権威者の大賀一郎氏が翌年開花させたことにより名付けられた古代ハス「大賀ハス」があります。

・皇居に自生する「皇居和蓮（こうきょわばす）」

皇居の堀に自生することから「皇居和蓮」と命名されました。東京都千代田区にある北の丸公園のお堀、牛ヶ淵（うしがふち）に群生しており、東京都内におけるハスの見所となっています。

・日本一濃い紅色「蜀紅蓮（しょっこうれん）」

日本のハナハスで一番濃い紅色をしています。花卉は硬く崩れないので、古くはこの花卉で酒を酌み交わし、長寿を祝福したとされています。開花時期中の盛夏には赤黒い花色を見せることもあります。



大賀ハス



皇居和蓮



蜀紅蓮

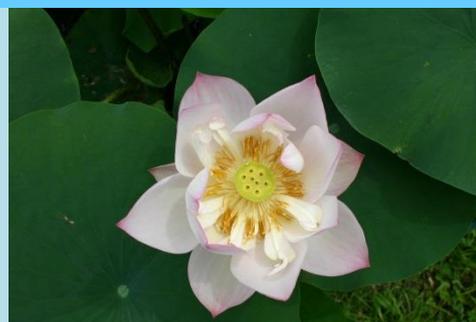
ハスの花は、夜明けとともにほころび始め、早朝に開花し昼頃には閉じてしまいます。

早朝開園により、澄んだ早朝の空気の中、優しい香りを漂わせながら咲く美しいハナハスを存分に鑑賞していただけます。

1. 開催日時 2019年7月13日(土)・14日(日)・15日(月・祝)の3日間  
開園：7時、閉園：16時30分(雨天実施)  
※通常の閉園時間16時30分まで在園可能  
※9時30分までは限定エリア(スイレンプールからハナハスまで)のみ散策可能
2. 会場 大阪市立大学理学部附属植物園(大阪府交野市私市2000)  
アクセス：京阪電車交野線「私市(きさいち)」駅下車、徒歩約6分  
URL：[http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1\\_01\\_prof\\_files/0\\_01\\_04\\_a.html](http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html)
3. 入園料 350円  
(中学生以下、大阪市民で満65歳以上の方(住所・年齢の分かるものを提示)、障がい者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名、植物園メイトカードを持参の方、は入場料無料)
4. その他 事前申し込みは不要です。当日、植物園へお越しください。※写真撮影は自由です。

**【本件に関する問合せ先】**

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：中野  
TEL：072-891-2059  
E-mail：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp



# 早朝特別開園

65 品種 96 本の  
ハスを保有・展示



美しく開花するハナハスを  
観察しよう！



2019 年 7 月 13 日(土)・14 日(日)・15 日(月・祝)

開園時間：午前 7 時（雨天実施）

入園料：350 円(中学生以下無料)

\*9 時 30 分までは限定エリア(スイレンプールからハナハスまで)のみ散策ができます。

\*9 時 30 分以降も在園できます。(閉園時間 午後 4 時 30 分)

\*駐車場は開園時間からご利用いただけます。



大阪市立大学理学部附属植物園

詳しくは植物園事務室またはホームページをご覧ください。

TEL 072-891-2059 WEB <http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/>